

# 平成25年度地域フォーラム in みまき

昭和の合併ですでに「周辺部」となり、平成の合併ですらに中心部が遠のいた御槇地区。ここは「限界集落」という定義が世に出る以前からとくに産業の衰退と人口減少、少子高齢化を経験しながらも、地域住民の勤勉さと美しい盆地在が静かに人々を魅了してきた。近年では、愛媛大学との連携による集落点検、環境配慮型の取り組みを進める山本牧場の観光地化、福田百貨店の復活、キルト工房や石窯お小屋（パン工房）といった拠点の現出に加えて、今後は閉鎖となった御槇保育園跡の活用が進むなど、独自の動きが見られる。宇和島市内における取り組みの先進モデルとなっている当地で、「あきらめ」という概念にとらわれない地域づくりの事例に学ぶ。

## ■フォーラム 定員約30名 資料代500円

### I 基調講演「-TBA-」

サコダデザイン株式会社 代表取締役・迫田司氏

### II 事例報告

- ・福田百貨店 店主・黒田太士氏
- ・川津南やちみり会（西予市城川町） 恵美須明美氏
- ・NPO 法人森の国ネット（松野町） 井上靖氏

コメンテーター：サコダデザイン株式会社 代表取締役・迫田司氏

コーディネーター：えひめ地域づくり研究会議 代表運営委員 森田浩二

基調講演では、道の駅とおををデザインで有名にした迫田司氏が行う最新モード「しまんと住民プロダクション」と「西ヶ方（にしがほう）大学」を中心にお話していただきます。

事例報告では、御槇地区へ1ターンして御槇の今を発信する黒田氏に加え、現在の南予で最も元気な集落のひとつである西予市城川町の「川津南やちみり会」と市町村合併の混乱を越えて森の国の元気を発信する松野町から取組事例を紹介していただきます。

## ■交流会 定員約20名 会費2,000円（1ドリンク付）

## ■オプション 希望者のみ 参加料無料

13:30～14:30の1時間程度、会場周辺の散策ツアーを実施します。御槇地区の景観を特徴付ける「せんまく」（風よけの植栽）を見ていきます。

日時 平成25年12月7日（土） 15:00～17:30  
（交流会 18:00～）

場所 福田百貨店2階（宇和島市津島町御内）

## 申込期限 平成25年12月5日（木）

お申し込みは、みまきフォーラム実行委員会

森田(090-4975-0788)

兵頭(090-7582-8997)

までお願いします。

◆主催：みまきフォーラム実行委員会 ◆共催：えひめ地域づくり研究会議

◆後援：公益財団法人えひめ地域政策研究センター ◆協力：御槇地区